

第70回日本生理学会中国四国地方会のご案内（第二報）

拝啓 盛夏の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第70回日本生理学会中国四国地方会について、下記の通り御案内申し上げます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

当番幹事：愛媛大学大学院医学系研究科 循環生理学講座

代表者 満田 憲昭

■ スケジュール（演題数により変更になる可能性があります）

1日目：10月27日（土）12：30～18：00

12:30 受付開始

13:00 開会

13:05～16:30 一般および奨励賞対象演題

16:30～17:30 評議員会

18:00～20:00 懇親会

2日目：10月28日（日）

9:00 開場・受付開始

9:30～12:30 一般演題

12:35 閉会

■ 学会会場

医学部創立40周年記念講堂（愛媛大学重信キャンパス内臨床講義棟2階）

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

■ 懇親会会場

レストラン生協アルス（愛媛大学重信キャンパス内医学部コミュニティハウス1階）

【参加登録のご案内】

■ 申し込み

参加申し込みは、所属教室・機関単位でまとめてお願いいたします。

添付の「参加申込書」(Excel ファイル(.xlsx)) に必要事項を記入のうえ、E-mail にて、phys70@m.ehime-u.ac.jp までお送りください。

申し込み締切は2018年8月31日(金)です。

演題発表者は、参加申込書の「演題登録」の欄に○印をご記入いただくとともに、併せて抄録の提出(後述)をお願いします。

■ 参加費

地方会参加費 2,000 円(学部学生・大学院生、専門学校生など学生は無料)

懇親会費 5,000 円(学部学生・大学院生、専門学校生など学生は 2,000 円)

2018年8月31日(金)までに、教室・機関単位でまとめて下記の口座宛にお振り込みください。個別の申込みを希望される方は、事前にご相談下さい。また、振込費用は各自でご負担をお願い致します。

郵便振替 口座番号 01620-2-101701

口座名称 第70回日本生理学会中国四国地方会

*通信欄に内訳の記載をお願いいたします。

(例) 内訳 参加費○名(※学生以外)

懇親会費一般○名、学生○名

■ 宿泊ならびに駐車場

地方会事務局では宿泊の斡旋は致しませんので各自でご予約をお願いします。重信キャンパス周辺は宿泊施設が少ないため、松山市駅周辺での宿泊をお勧めします。会期両日とも愛媛大学重信キャンパス内の駐車場がご利用いただけます。駐車場入り口の発券機にて駐車券をお取りになってご入場ください。駐車料金は1日最大¥1,000ですが、10月25日(木)までにE-mailにてご連絡いただくと無料駐車券(1回限り有効)をご用意できます。必要な枚数をお知らせください。

【演題登録のご案内】

■ 演題登録（抄録提出）

1) 同一教室からの演題数は無制限とします。ただし、演者としての発表は、一人一題に限ります。

2) 発表者は、参加申込書の「演題登録」の欄に○印をご記入の上、併せて抄録の提出をお願いします。抄録の記述言語は発表言語と同一とします。

3) 抄録の作成ならびに送付方法：

添付の「Abstract_template」(Word ファイル)に上書きして作成し、ファイル名を「大学名・発表者」としてください。書式については「Abstract_template」に記載していますが、題名、発表者名、所属等を含めて A4 用紙 1 ページ内に収まるようお願いいたします。

メール件名を「地方会抄録原稿（発表者氏名）」とし、E-mail の添付書類としてお送りください。締切は 2018 年 8 月 31 日（金）です。

4) 日本生理学会大会・各地方会での演題登録・発表に際し、著者全員の利益相反の有無を申告し、また、抄録の末尾には利益相反状態を開示しなければなりません(表参照)。詳細は日本生理学会HP (<http://physiology.jp/society/download/>) をご参照ください。

5) 演者（筆頭著者）は日本生理学会会員（学生会員を含む）である必要があります。非会員が演者となる場合は日本生理学会 HP (<http://physiology.jp/society/guide/>) から案内に従って入会手続きをお取り下さい。

6) 抄録の内容は、後日日本生理学雑誌に掲載されます。

表. 利益相反状態により演題登録・発表時にすべきこと

利益相反状態	利益相反申告書	抄録の末尾	発表時最初のスライド*
なし	提出不要	「利益相反なし」と明記	状態を開示
あるが、申告書の項目に該当しない	提出不要	「開示すべき利益相反なし」と明記	状態を開示
申告すべき状態あり	著者全員自署押印の上、郵送にて事務局に提出	「利益相反申告済み」と明記	状態を開示

※利益相反情報の開示がない場合、演題を取り下げることがありますのでご注意ください。

■ 日本生理学会中国四国地方会奨励賞

例年と同様、奨励賞の募集と選考を行います。対象は、学生（学部学生・大学院生・専門学校生）または2019年3月31日において40歳以下である若手研究者（教授を除く）です。選考は、当日の発表内容及びあらかじめ提出していただいた業績リスト等を基に奨励賞選考委員会が行います。多数の応募をお待ちしています。

<奨励賞への応募方法>

- 1) 奨励賞に応募される方は、「参加申込書」の「奨励賞審査希望」欄に○をご記入の上、以下の書類をご用意ください。書類はE-mailにて phys70@m.ehime-u.ac.jp までお送りください。
 - ① 応募者の履歴（現在学生であるか否かわかるようにして下さい）
 - ② 応募者の研究業績のまとめ（800字程度）
 - ③ 原著論文リスト
- 2) 同一教室からの応募は、学生（学部学生・大学院生・専門学校生など）、若手研究者それぞれ1演題（合計2演題まで）に限ります。
- 3) 奨励賞の授与式は、懇親会で行いますので、応募者は必ず出席してください。学生・若手研究者からの積極的な応募をお待ちしております。

【発表形式】

- 1) 発表はPCプレゼンテーションに限ります。発表言語は日本語または英語です。ただし、発表言語に関わらず質疑応答は座長の判断で日本語の使用も可とします。
- 2) 口演時間は例年と同様の予定ですが、演題登録後、別途お知らせいたします。（公演時間と討論時間を合わせて、一般演題12分、奨励賞対象演題15分を当初予定としますが、演題数により調整します。）
- 3) すべてノートパソコンと液晶プロジェクターを用いた形式です。（フィルムスライドやOHPでの発表は不可）。ノートパソコンは、各自でお持ちください。（液晶プロジェクターとケーブルは用意いたします。）ノートパソコンの持ち込みが困難な場合は、発表データを保存したCDまたはDVDディスクを用意してください。事務局ではPowerPoint 2016インストール済みのノートパソコン（OS: Windows 10）を用意します。USBメモリを介したウイルス感染が頻発しているため、USBメモリに入ったデータは原則として受け取りかねますのでご了承ください。
- 4) 動画データがある場合は、ご自身のPCの持ち込みをお勧めします。正しく出力され

ない可能性があるため、音声は原則使用できません。また、MacOSで発表用のファイルを作られた方は必ずパソコンをお持ちください。

5) ノートパソコンを持ち込まれる場合は、ミニD-Sub15ピンでの外部出力が可能なものをご持参ください。この形状への変換コネクタが必要な場合は、ご自身で準備して下さい。

6) iPad等タブレットでの発表はご遠慮ください。

7) 抄録の作成方法で述べましたように、演題発表時には冒頭で利益相反開示のスライドを示す必要があります(3ページ表参照)。日本生理学会HPで公開されているスライドにおける開示例をご参照ください (<http://physiology.jp/society/download/>)。

【お知らせ】

■ 評議員会

2018年10月27日(土)の口演終了後に、学会会場内にて評議員会を行う予定です。評議員会への議題がございましたら、E-mail等でご連絡ください。

(phys70@m.ehime-u.ac.jp)

■ 教室名簿

日本生理学会中国四国地方会の会員名簿は第57回地方会(鳥取)以後、個人情報保護の流れを考慮して、予稿集には掲載しないことが評議員会で決定されています。また、名簿管理については、今回より参加申込書の1ページの「事務局へのメッセージ」をもとに取りまとめ、最新の名簿を作成するという方法を取ります。したがって、会員の新規加入、移動などがあれば必ずご記入ください。最新の名簿は、地方会終了後に次回開催教室にお渡しすることになります。

■ お問い合わせ

第70回日本生理学会中国四国地方会事務局：

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

愛媛大学大学院医学系研究科 循環生理学講座 青戸 守

大会専用E-mail：phys70@m.ehime-u.ac.jp

TEL：089-960-5245 FAX：089-960-5246